

## ◆幼稚園とは…

幼稚園は、学校教育法に基づく学校です。

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目指しています。

幼稚園は、子どもが初めて出会う学校です。  
幼児が生涯にわたる人間形成の基礎を培うことができるよう、幼稚園においては、次のようなことに取り組んでおります。

5  
つ  
の  
領  
域

### 健康

健康、安全で幸福な生活のために必要な基本的な習慣を養い、身体諸機能の調和的発達を図ります。

### 人間関係

集団生活を通じて喜んでこれに参加する態度を養うとともに、家族や身近な人への信頼感を深め、自主、自律及び協同の精神並びに規範意識の芽生えを養います。

### 環境

身近な社会生活、生命及び自然に対する興味を養い、それらに対する正しい理解と態度及び思考力の芽生えを養います。

### 言葉

日常の会話や、絵本、童話等に親しむことを通じて、言葉の使い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養います。

### 表現

音楽、身体による表現、造形等に親しむことを通じて、豊かな感性と表現力の芽生えを養います。

## ◆教育のはじまりは『幼稚園』から

幼稚園とは、小学校、中学校、高等学校、大学等と同じく、学校教育法に基づく学校で、文部科学省が所管しています。

幼稚園では、①満3歳以上の幼児を対象として、②学年単位で1年ないし3年の教育期間で、③1日4時間を標準に、④毎学年39週以上の教育を行います。また、幼稚園は学校ですが、義務制はありません。

## ◆遊びを大切にした教育

～どうして遊びなの？～ ⇒『遊びは幼児期のふさわしい学びです。』

1つの活動の中で様々な能力が関連しています。

☆例えば…【友達とボール等転がして遊ぶ】

- ・友達とかかわる・順番にする・意見の対立と葛藤・片付けをする
- ・互いに観察する・アイデアを出し合う・友達に説明する・友達に話す

～幼児は遊びから何を学んでいるの？～ ⇒『小学校以降の生活や学習へ』

- ☆例えば…
- 人とのかかわり方
  - 言葉が豊かになる
  - 考えたり、工夫したりする楽しさを知る

～先生は何をしているの？～ ⇒『幼児一人一人のよさや可能性を求めて』

子どもが単に遊んでいるだけでは教育とは言えません。先生は、子どもがいろいろな体験をして、その可能性が伸びるよう毎日工夫しています。

- ☆例えば…
- 興味や関心などがもてるように幼児に言葉がけ
  - 遊具や用具の準備

～預かり保育ってなあに？～

⇒『さようならの挨拶の後も引き続き園児を預かること』

☆配慮していること

- 〔 ・ 幼児の心身の負担      ・ 家庭との連携      ・ 家庭や地域で幼児が体験すること等 〕

※幼稚園によって実施していない場合もありますので、詳細は各幼稚園にお問い合わせください。